n004010	春牧地区　盛久神社	概要　適用

n004010001）守久神社情景

n004010002
境内夫婦あこう

n004010003
境内石塔群

n004010004
大祭1

n004010005
大祭(月)

n004010006
大祭(火)

n004010007
大祭(水)

【概要】※(月)

御神体

神社の建屋最奥に石碑が祭られている。

祭　神

平盛久

例大祭

9月15日の敬老の日に併せて大祭が行われる。

その他情報

・伊勢国の平盛国の八男、平盛久が、平家の落人として硫黄島から屋久島へ逃れて来る際病死、この地に埋蔵されたことが由来とされる神社。

・但し歌江川（現在のイテゴガワ）河口付近に埋蔵された後、神のお告げにより現時地に移動したとされる。

・戦いの守り神（文献(月)）

・年の瀬～お正月には境内が子供たちの書いた灯篭で飾られる。

【位置的情報】※(月)

安房川からも海からも程良い距離をとった海抜50m程、海岸段丘上の平らな場所に位置し、隣の本坊酒造敷地からは古い石碑が多数出土している事、近くから縄文時代の遺跡も出土していることからも長らく人の暮らしてきた土地なのであろう事が偲ばれる。神社の前には折れてのち朽ちてしまったヤクタネゴヨウの株、夫婦あこうと呼ばれる巨木とそこからこぼれる光に、道路が舗装されて電柱が立ち並ぶ以前のこの周辺の情景が垣間見られる。同敷地内には春牧福祉間、春牧消防庫、ゲートボール等で賑うグラウンドを挟んで春牧交流館、その先には少し離れて安房中学校もある。集落の行事・習い事・催し物はこれらの施設に集中しており、実質的にここが春牧集落の中心であるのは間違いが無い。

n004010008
大祭㈭

n004010009
大祭㈮

n004010010
正月灯篭

n004010011
正月灯篭㈪

【聞き取り情報】※㈪

【文献・資料】※㈪

文献㈰　屋久島郷土誌第二巻　P926 前後

文献㈪　境内の石碑。

写真

n004010001　守久神社情景

n004010002 境内夫婦あこう　高い場所で発芽しこうなったのであろう象徴的な、あこうの木

n004010003　境内石塔群　隣の本坊酒造建設の際出土したという。{リンク⇒春牧集落内石塔類}

n004010004 盛久神社大祭1　大祭は敬老の日に合わせて行われる

n004010005　大祭の日の祭壇風景

n004010006 大祭3　お供え物。

n004010007 大祭4　区役員皆でお参りする。

n004010008 大祭 5　区役員皆でお参りする

n004010009 大祭 6　訳神社の宮司さん

n004010010 正月灯篭1

n004010011 正月灯篭 2